

「鋼床版の維持管理技術」に関する講習会

鋼道路橋の鋼床版は我が国では代表的な床版形式の一つであり、軽量であることや架設工期が短い等の理由から一定の割合で採用され続け、世界有数の鋼床版保有国となっています。その一方で、重交通路線を中心に報告されている鋼床版の疲労損傷は、その種類によっては重大な事故に繋がる可能性もあり、これまでも多くの機関において対策などの検討がなされてきました。これらの検討結果について、土木学会では1990年に発行された「鋼構造シリーズ 4 鋼床版の疲労」、「鋼構造シリーズ 19 鋼床版の疲労(2010年改訂版)」（2010年発行）などにおいて取りまとめられています。

このような背景の下、土木学会鋼構造委員会では「鋼床版の維持管理と更新に関する調査研究小委員会」を立ち上げ、以下の3項目について最新の情報を取りまとめました。まず、「鋼床版の維持管理」として、疲労損傷の現状の集計・分析に加え、疲労対策事例について各道路管理機関で実橋への適用が進んでいるものを中心にまとめました。次に、「鋼床版溶接継手部の疲労強度評価法」として、合理的な維持管理計画の策定や新設構造の設計には余寿命評価の確立と、現状の構造詳細による疲労設計に疲労強度評価に関する要素が加わることが必要との考えから、疲労強度評価が行われている研究事例について部位ごとにまとめました。最後に「取替鋼床版」では、疲労損傷を踏まえて高耐久性化された鋼床版が、今後、老朽化したRC床版の更新へ適用されることを期待し、文献調査や実橋調査に基づいて、数十橋ある既設の取替鋼床版を紹介するとともに計画・設計・施工の観点から、その特徴や留意点をまとめました。

今般、これらの成果を取りまとめた報告書として「鋼構造シリーズ 40 鋼床版の維持管理技術」を発刊することとなりました。鋼床版の設計から建設、維持管理そして更新に携わる技術者の皆様に本書をご活用いただけるよう講習会を企画しましたのでご案内します。

1. 主催:土木学会(担当:鋼構造委員会)
2. 日時:【東京会場】2025年1月10日(金)13:00~17:00
【大阪会場】2025年2月10日(月)13:00~17:00
3. 場所:【東京会場】土木学会講堂, オンライン(ZOOM ウェビナー併用予定)
【大阪会場】大阪公立大学 文化交流センター
4. 定員:60名(対面)+100名(オンライン・東京会場のみ)
5. 参加費(税込・講習会特価図書代金を含む)
【対面参加】会員:6,600円, 非会員:7,700円, 学生:3,300円
【オンライン参加】会員:7,700円, 非会員:8,800円, 学生:4,400円

6. 申込み締切日:【東京会場】 2025年1月8日(水)17:00
【大阪会場】 2025年2月5日(水)16:00

7. 申込方法:下記からお申込み下さい.

-東京会場-

【対面参加】 <https://www.jsce.or.jp/events/form/252407>

【オンライン参加】 <https://www.jsce.or.jp/events/form/2524071>

-大阪会場-

【対面参加】 <https://www.jsce.or.jp/events/form/2524072>

※申込区分にご注意の上お申込みをお願いいたします。
決済完了後の変更やキャンセルはできませんので予めご了承ください。

8. 留意事項:

【対面参加者向け】

- ・当日は受付にてお名前をお申し出ください、参加券メール等の印刷は不要です。
- ・テキストは受付にてお渡しいたします。(決済日問わず)

【オンライン参加者向け】

- ・入力頂いた住所にテキストを郵送いたします。

2025年1月6日(月)9:00までに決済完了の場合、開催日前日までには到着予定です。

上記日時以降の場合は開催後の発送になりますので予めご了承ください。

※コンビニ決済はタイムラグが発生する可能性があるため、1月5日(日)9:00までの決済完了をお願いいたします。

- ・オンライン参加向けの Zoom 案内は開催日前日に参加申込時の記入メールアドレス宛に連絡予定です。

9. プログラム

-東京会場-

司会進行：宮山浩太郎(横河ブリッジ)

13:00~13:10 開会の挨拶

内田大介(法政大学)

13:10~14:20 鋼床版の維持管理

梶原 仁(首都高速道路)

14:20~15:30 鋼床版溶接継手部の疲労強度評価法

判治 剛(名古屋大学)

15:30~15:45 休憩

15:45~16:45 取替鋼床版

村越 潤(東京都立大学)

16:45~16:55 質疑応答

16:55~17:00 閉会の挨拶

井口 進(横河ブリッジ)

-大阪会場-

司会進行：山内誉史(エム・エムブリッジ)

13:00~13:10 開会の挨拶

内田大介(法政大学)

13:10~14:20 鋼床版の維持管理

松下裕明(カナデビア)

14:20~15:30 鋼床版溶接継手部の疲労強度評価法

判治 剛(名古屋大学)

15:30~15:45 休憩

15:45~16:45 取替鋼床版

宮山浩太郎(横河ブリッジ)

16:45~16:55 質疑応答

16:55~17:00 閉会の挨拶

井口 進(横河ブリッジ)

10. CPD(申請中)

※本講習会は土木学会認定 CPD プログラムです(申請中)

11. 問い合わせ先:

土木学会 研究事業課 鋼構造委員会 担当事務局宛

E-mail:momoi”at”jsce.or.jp ※”at”を@に変えてください.